



平均利用年齢 83歳！  
認知症の方でも利用できる  
話せる伝言板

ケアびと

Hubbit株式会社 代表取締役 臼井 貴紀  
はびっと

# 自己紹介

Usui Kiki

臼井 貴紀

Hubbit,inc 代表取締役

91年石川県生まれ。早稲田大学卒業後、ヤフー株式会社に入社。営業、マーケティング、開発ディレクション、新規事業開発など幅広く担当。その後、ベンチャー企業に転職しAIを活用したMAツールの立ち上げを行った後、独立。2019年3月にHubbit株式会社を設立。某介護施設にて3ヶ月間住み込みでプロダクト実証実験を経て、現在は高齢者向けデジタルディバイド解消ツールCarebee（ケアビー）を展開中。藤田医科大学客員教員。国立長寿医療研究センター研究員。



# AgeTechの注目サービスとして紹介

## NHKおはよう日本



## 日本経済新聞 / 地方紙



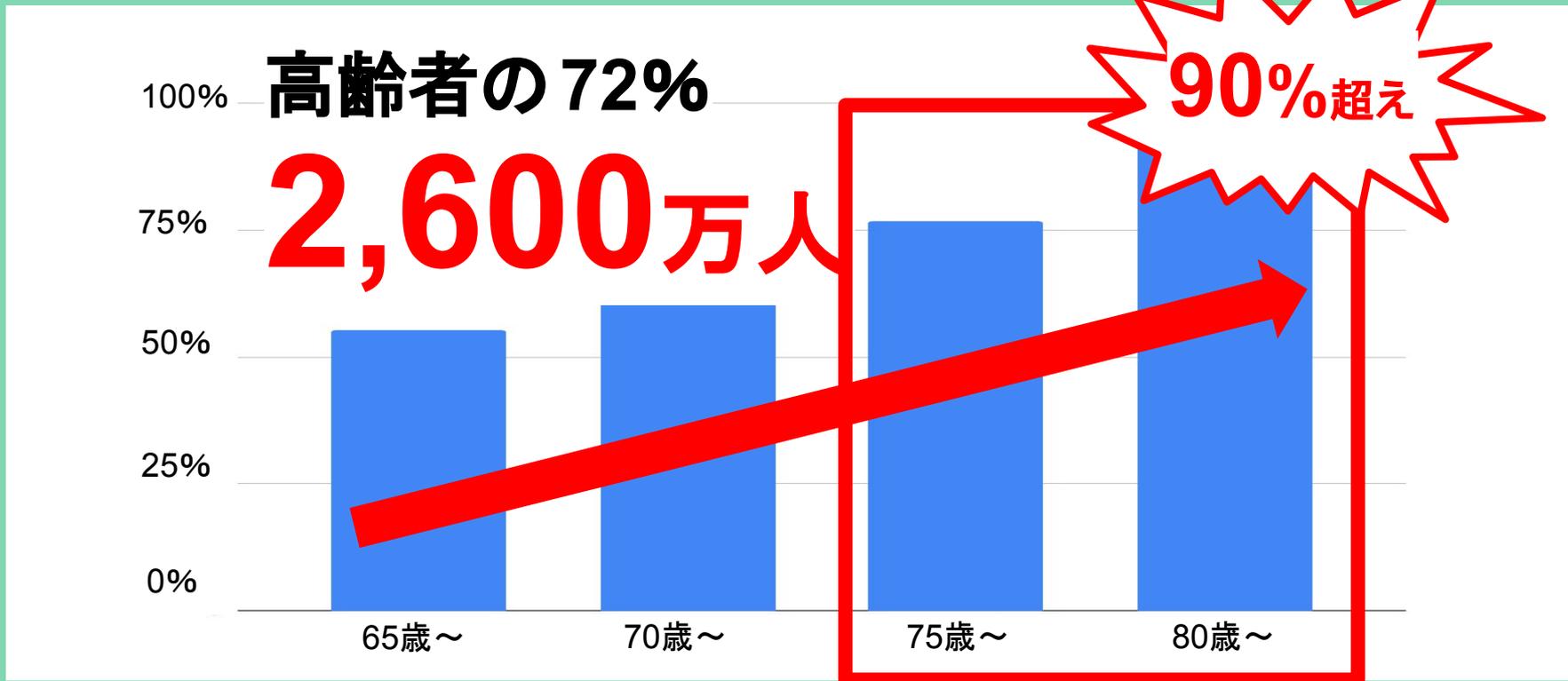
## ABEMA TV 生放送



Problem / 課題

# 老化による **デジタルデバインド**

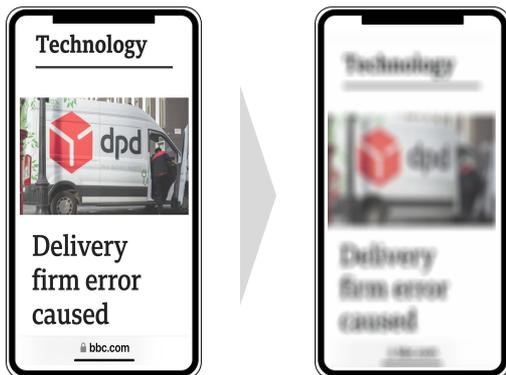
# スマホが使いこなせない高齢者人口



Reference: The 9th International Comparative Survey on the Lives and Attitudes of the Elderly (2021)

# デジタルデバイドを後押しする老化現象の例

## 見えにくい



ボタンが小さく  
間違って広告を押す

## 聞きづらい



電話では会話がなりたたい  
電話に気が付かない

## 覚えられない



何度も息子に質問を  
してしまう

# 今までの”あたり前”が、 あたり前でなくなる

電話に出ない

話が噛み合わない

# 3ヶ月間、介護施設で住み込み (介護ベットで寝てました)



デジタルデバイド解消ツール  
“話せる伝言板”

ケアナビ



# 一般的なITサービス



**1人ひとりが  
提供サービスに合わせて  
学習する必要性**



Aさん  
メッセージを見るだけ



Bさん  
文字もスタンプも写真も  
送れる



Cさん  
見ることもできない

# 弊社のケアびー

Dさん  
ワンタップのみ



**1人ひとりのリテラシーに合わせて**

Eさん  
ワンタップのみ  
緊急連絡要素が

**必要なものを配置**



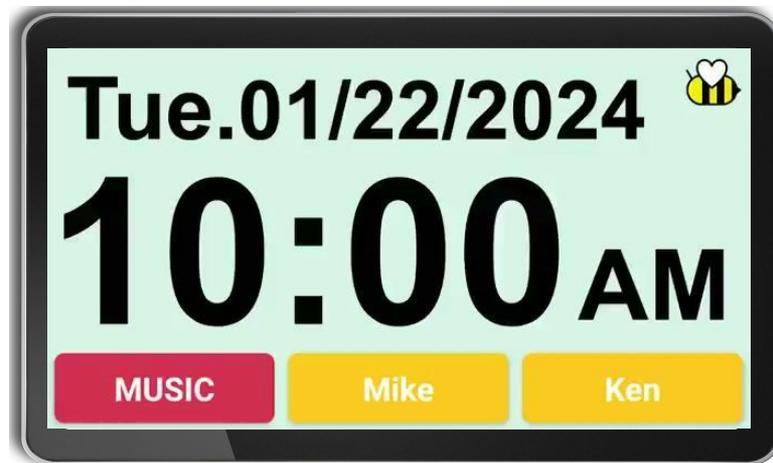
**※AI技術で特許取得済**

Fさん  
自分である程度できる



## 解決策:文字が見えにくい人向け

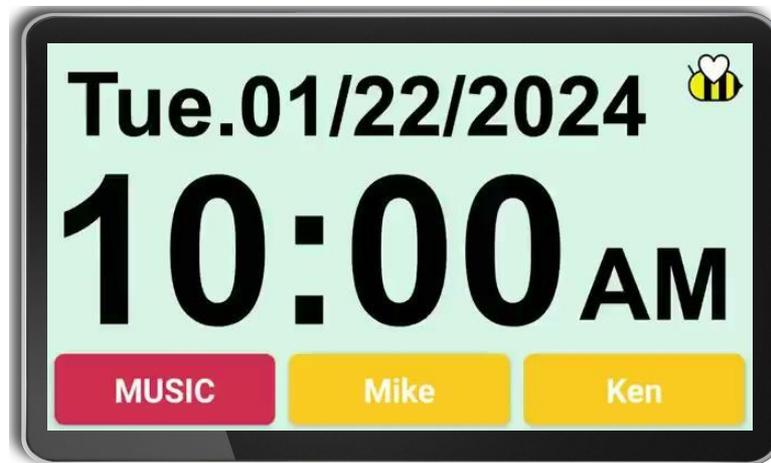
読みやすい  
文字サイズで表示



解決策：耳が聞こえない / 聞こえにくい人向け

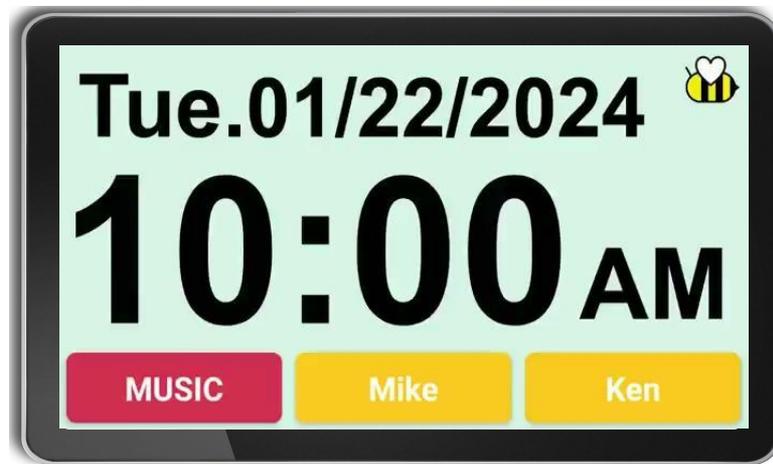
# ビデオ通話に テキスト補助機能

\*特許取得済み



解決策：操作が覚えられない人向け

ワンタップで  
好きな音楽が  
聞けるように



## ケアビーの特徴

# 私たちは1人ひとりにカスタマイズを

ボタンの遷移先

文字のサイズ

服薬確認

音量

スクリーンの輝度

ボタンの色

ボタンの数

リマインダーの  
表出頻度

何をいつ出すか

**\*特許取得済み**

etc...

# 実証実験 - 概要

実証目的	要介護レベルや協力者環境によらず、ケアビーを活用することで目的達成できるか		
対象者数	32名(男性:14人、女性:18人)		
対象年齢	66～94歳	対象期間	3ヶ月間
エリア / 住居	全国 / 在宅、介護施設、病院		
要介護レベル	自立～要介護5		

# 実証実験 - 結果

ケアビー利用前

ケアビー利用 3ヶ月後



連絡しても繋がらない  
毎日不安で仕方なかった

ケアビーからの  
定期メッセージ通知で  
安心して仕事に打ち込めるように

ケアビー

10年間ぶっきらぼうで  
人が変わってしまったような母

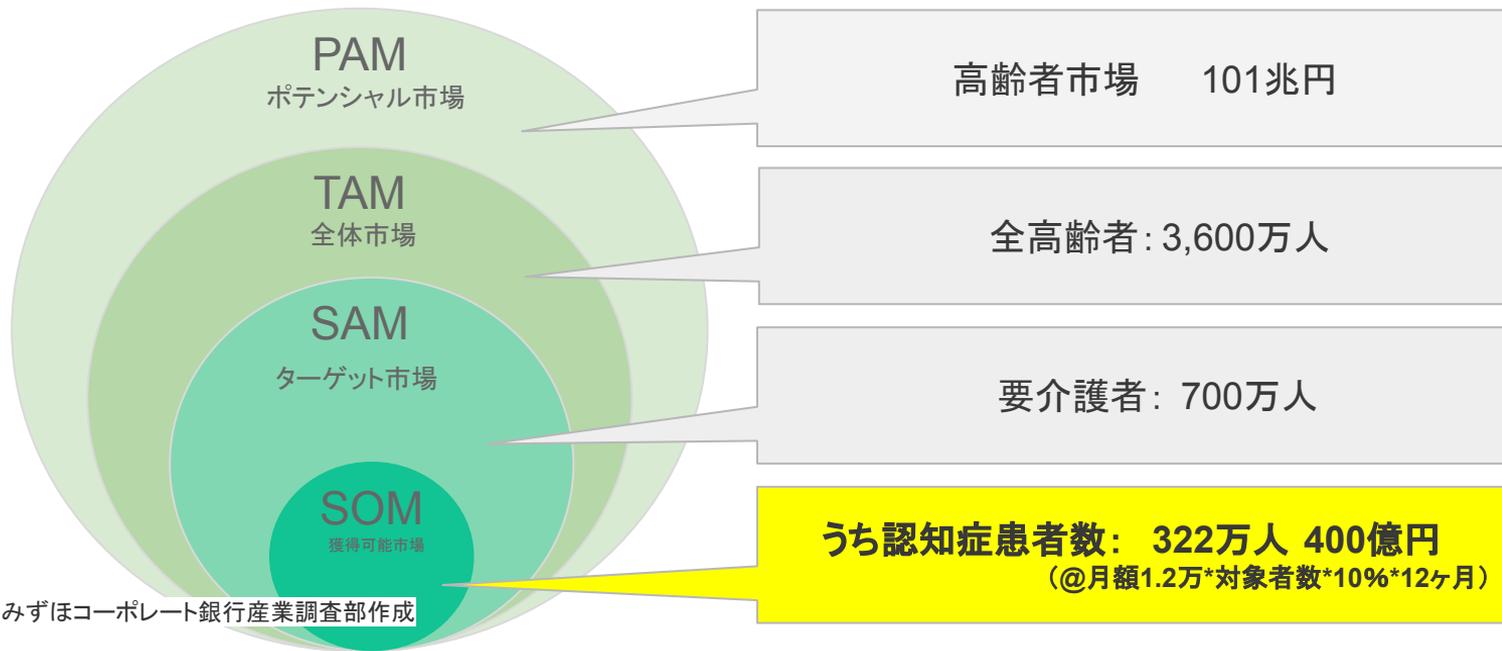
笑顔も会話も増え、  
昔の母に戻った

CONFIDENTIAL

ケアびん



# 高齢者市場は 101兆円



参考資料:みずほコーポレート銀行産業調査部作成

# Why now? / なぜ今なのか？

2023年11月6日

**【介護報酬改定】居宅介護支援、テレビ電話でのモニタリングも可能に 厚労省 「2カ月に1回は訪問」など提案**

介護給付費分科会 テクノロジ 生産性向上 福祉用具 処遇改善 人手不足 介護経営

住まい 訪問介護 通所介護 ケアマネ 介護施設 報酬改定 現場革新

ツイート シェアする 56 B1 0



〈社保審・介護給付費分科会 | 11月6日〉

厚生労働省は6日、来年度の介護報酬改定に向けた協議を重ねている審議会（社会保険審議会・介護給付費分科会）で居宅介護支援を相上に載せた。【Joint編集部】



**2024年改定決定！**  
**居宅のモニタリングも**  
**テレビ電話で実施可能に**

**介護にも ICTの波が到来**

# 今後のビジネス展開

## 私たちが目指す後期高齢者専用の PF 高齢者 UIUX とネット環境はケアビーで解決、可能性は無限



# IT+終末期に精通したメンバーが集結



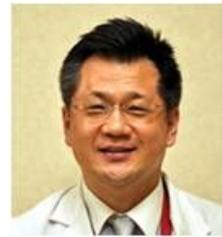
**YAHOO!**  
JAPAN

 **RECRUIT**

 **SoftBank**

**Deloitte.**  
デロイトトーマツ

# 各分野の最先端の方々もサポート



# 「これから」を、あきらめない。

できていたことが、できなくなること。  
社会のペースに合わなくなること。  
確かにショックかもしれません。  
でもそれは果たして「悲劇」なのでしょうか。

「その人自身」は、ちゃんといます。  
中身はそのままです。  
思いも、感情も、理由もはっきりあります。  
伝え方がうまくいかないだけなのです。

これは、誰もがいずれ通る道。  
みんなにおとずれる「当たり前」です。

大事なことは、ご本人と身近な人が  
あきらめないで済むこと。  
負担を軽くすること。  
できないことより、できることを見てゆくこと。

ケアビーは、先導はしません。  
一方的な見守りも監視もしません。  
その代わり、いつもシニアの隣にいます。  
声をかけます。フォローします。  
ときどき、お話をします。  
シニアと、ご家族のあいだをつなぎます。

社会ではなく、自分のペースで進めること。  
さいごまで「その人自身」であること。  
そのお手伝いを全力で。





# 75歳になったら、ケアビー

≡ 介護が必要になったら、ケアビー